



「玄関は“学校の顔”！」⑥

感性を研ぎ澄ましてみる・見る・観る

～「花を飾ろう！花を贈ろう！運動」～



7月14日から始まった県産花卉消費拡大を図る「花を飾ろう！花を贈ろう！運動」の一環で、学区にある花屋（花のかしわや）さんより届いたフラワーアレンジメントにより、本校の玄関がパッと明るく、なごみの空間になっています。

ます。

今回は、第2回目で、「りんどう・ゆり・なでしこ・くじゃく草・ヒペリカム・木いちごなど」のアレンジです。りんどうは、産出額で全国第3位の県産花。涼しい場所で栽培すると色が濃くなることから、標高の高い場所を中心に栽培されているということです。紫色が大変美しい花で、お彼岸などでも飾られます。また、白いゆりは、山形県では、大きな花と甘い香りが特徴のオリエンタルハイブリッドという種類が主に栽培されています。県内での主な産地は、遊佐町・酒田市・鶴岡市のようです。

第1回目の時（7月14日）は、「トルコギキョウ・カーネーション・ブルースター・バンブーなど」のアレンジを飾っていただきました。淡いピンクや白色で素敵なトルコギキョウは、県産額で全国第5位だそうです。形や色の種類が多く、バラと見分けがつかないような形の品種もあります。本来夏の花ですが、昼の時間が長いと花をつける性質があるため、光や温度を調節して開花を遅らせ、秋にも出荷しているそうです。

花のある空間にて育まれる豊かな心・・・
展示事業に感謝しております。是非ご覧ください。

